



この演習書は、医学芸術社の依頼で作成しましたが、本文中に使用した文章（check と穴埋め式問題）の多くは、同社から 2006 年に出版させていただいた「新クイックマスター、病理学」から引用しています。ところどころに挿入されている“Coffee Break”も同書からの引用です。

実践問題は、解剖学および病理学・臨床医学の領域から広く出題し、各章の最後に看護師国家試験に実際に出題された問題を含むように構成しました。

実は、この実践問題の多くは、著者が医師になり立てのころ、とある都内の病院の看護学校で解剖学と病理学を教えていた 1978 年に作成した手書きの問題集をもとにしています。約 20 年後にこの古い問題集をデータ化し、模範解答を添えてくれたのは、当時東海大学医学部の医学生だった岡田まゆみ女史でした。彼女は現在、東海大学病院の救命救急医として活躍しています。こうした過去の努力が、今になって実を結ぶことは少しく感慨深いものがあります。

もちろん医学的概念や統計の変化はありますが、今も昔も重要なことは変わらない点に改めて気づかせてもらいました。

本書が短期間で陽の目をみることができたのは、岡田まゆみ先生の勉強する意欲に加えて、医学芸術社の中村雅彦氏の編集力ならびに叱咤激励に依存するところ大です。また、ゲラの段階で文章や内容の誤りを指摘していただいた、本講座の鴨志田伸吾講師と塩竈和也助手の援助にも深謝します。

2006 年 11 月

（著者：[堤 寛](#)、全 337 ページ、¥1,800(税別)、医学芸術社）